

# ← イベントレポート 新エネルギー革命会 「新エネルギー革命祭」 今年も開催

今年は京都での開催となった新エネルギー革命祭



一大導入人。また、RE100やE  
国の方針をSG投資などの最新事情  
読み解くについて解説。そうした  
再生可能環境意識の高い企業に対  
エネルギーして、自家消費型太陽光  
大量導入・発電を提案する際の考え方  
次世代電力方を、実際に自社で受注  
ネットワーした実績を踏まえて披露

● 産業用太陽光発電O & M

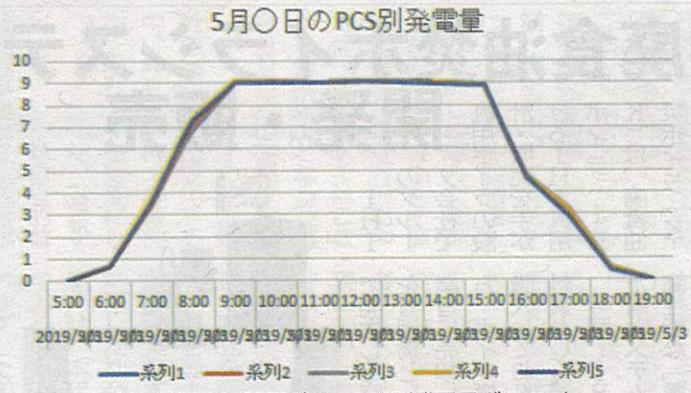
代表取締役  
**奥山 恭之**

# 施工の現場から 産業用太陽 エナジービジョン

# 遠隔監視で発電量低下の原因を探る

5月〇日のPCS別発電量

987年経つ年が多所下に開く。この間、



定期点検との組み合わせでより正確かつ効率的な問題解消も可能に

は雑草の影響を考慮すべきだろう。雑草が伸びるに連れてパネルに掛かる影が増えて、発電量を悪化させる事例が頻発している。特に6月以降に悪化した場合は、その可能性が高い。発電所を確認すれば一目瞭然だ。

●ある時期から特定のパワコンだけ急激に悪化し

これはパワコンもしくはパネルやストリングの故障が疑われる。「急激に」というのが判断するポイントとなる。

この場合は、太陽光パネルの汚れを疑うが、その前に本当に長

たたし長期的には日射量が減少しているだけ、という可能性もあるので、日射量データを取得できるならば、それとの比較もしたいところだ。パネル汚れによる発電量低下は、パネルの角度が10度以下だと発生しやすい。雨水が汚れを落としてくれず、パネル上に溜まってしまうからだ。

遠隔監視のデータから読み解ける、簡単な例を紹介した。だが発電量低下は複合要因である場合が多いので、これだけで決めてつけるのは危険だ。定期的な点検と組み合わせることで、より正確かつ効率的に問題を解消できる。

太陽光発電関連設備機器の販売施工会社による全国ネットワーク「新エネルギー革命会」が、10月9・10日の2日間、京都市内のホテルで毎年恒例の「新エネルギー革命祭」を開催した。新エネルギー革命祭は、新エネルギー革命会の会長・スマイルあわじ代表取締役の長尾隆之氏による挨拶で開会。続いて、来賓として一般社団法人PVプランナー協会の常務理事・事務局長である大槻浩之氏が祝辞述べた。

## RE100・ESG投資など 新たな再エネ需要への訴求を確認

太陽光発電関連設備機器の販売施工会社による全国ネットワーク「新エネルギー革命会」が、10月9・10日の2日間、京都市内のホテルで毎年恒例の「新エネルギー革命祭」を開催した。新エネルギー革命祭は、新エネルギー革命会の会長・スマイルあわじ代表取締役の長尾隆之氏による挨拶で開会。続いて、来賓として一般社団法人PVプランナー協会の常務理事・事務局長である大槻浩之氏が祝辞述べた。

理(第  
光の出  
針につ  
て、経  
した。舟山氏は「モジ  
ールメーカーやファン  
ド、銀行などの付き合  
いを親密にする」として、  
RE100企業やそのサ  
プライチェーンとの接点

が生まれてくる可能性がある」と説いた。

第二部では、優良店表彰のセレモニーが行われた。会長賞にシバクサ電器代表取締役・丸山浩司氏、副会长賞にホーマズ・アット・ソー代表取締役の牧井一夫氏と、トランスオーシャンプランニング代表取締役・大河内祥行氏が選出され、それぞれ壇上で表彰され、業界は大きな変化の節目があり、もうF.I.Tありが生まれてくる可能性がある」と説いた。

エネルギー革命会を牽引してきた長尾氏へ記念品が贈呈された。長尾氏は会長職を退き、今後は顧問として会の運営に携わる。

役員・理事就任式では、新会長に松原電機代表取締役・松原俊介氏、副会長にタケモトデンキ代表取締役・竹本雄一氏、パートナーズ代表取締役・澤井仁氏が就任し、盛大な拍手で承認された。

松原新会長は「太陽光によつ、精一杯頑張つて健全な発展に寄与でき

タイの生産拠点に14自家消費型太陽光導入

00フジロード